

『多可町生涯学習まちづくりプラザ建設基本計画』 『多可町図書館基本計画』策定

問合せ先 生涯学習課 ☎(32)5122

それぞれの基本計画(案)について、6月に町内3会場で住民説明会を開催しました。(説明会での質疑、意見については広報たか8月号掲載)

説明会の結果、大幅な修正は加えず、それぞれの「基本計画」を策定しました。

今後は、基本計画に基づいた建設計画により、施設の整備を進めます。



■コンセプトダイアグラム図



「第1回多可町生涯学習まちづくり委員会」開催

「生涯学習まちづくり委員会」は、生涯学習まちづくりプラザの運営方針や方法を検討していく委員会です。

今年の8月に第1回委員会を開催し、12人の委員に委嘱状を交付しました。

今後は、「町民が運営に主体的に参加できる体制づくり」の実現に向け、検討を進めていきます。

なお、委員会は傍聴が可能です。今後の予定については随時ホームページでお知らせします。



意見

■新しい学校づくり

- ・子どもたちが新しい中学校について考えることが大切。自分たちが考えた記憶に残る学校となり、多可町に残りたいと思う気持ちになるのではないか。
- ・学校建設にあたっては、木材などの地域資源の活用をお願いしたい。
- ・消防団や青年団など、地域の活動に参加する子どもが育つ学校にしてほしい。
- ・私はクラス替えを経験したことがないので中学校に入るととてもギャップを感じた。小規模校でクラス替えがないのはやはりつらい。クラス替えがあることは親としてもありがたい。
- ・災害に強い学校として、体育館への空調設備を検討してほしい。
- ・通学カバン(ランドセル)を、買い替えや修理のしやすいリュックサックにしてほしい。

■心のケア

- ・子どもが統合時に中学3年生になる。受験など大切な時期なので十分に配慮してほしい。
- ・保護者からも、子どもに「もし困ったことがあったらすぐに親や先生に相談するように」と声かけが必要。学校と保護者と一緒になって心のケア体制づくりに取り組めたらいいと思う。

■部活動

- ・文化部をもっと増やしてほしい。

■通学

- ・学年によって通学方法を選択できるなど、柔軟に通学方法を検討してほしい。
- ・八千代区は峠も狭く、大型トラックの通行もあり心配。

■定住・少子化対策

- ・2年ぶりに東京から帰ってきた息子が、中学校がなくなることショックを受けていた。子どもの数が減る前に、積極的な少子化対策を打ち出してほしい。

■跡地活用

- ・近隣でも学校の廃校が増えている。民間利用を考えるならば、跡地活用の協議を早く進めるべきだ。

■教員

- ・中学校が統合すると先生の異動がなくなるので、先生の質が心配。
- ・先生が子どもと向き合える時間の確保を求めていくことは大事だが、それは子どもたちのためであってほしい。

■周知

- ・PTAも協力するので、保護者に向けたよりよい周知方法を検討してほしい。

説明会での質疑応答

[部活動]

- Q. 部活動は、統合まで維持されるのか。
- A. 統合までは、今ある部活動を維持する方針です。

[通学]

- Q. 通学方法はどうか。
- A. 安全に通学できるように、開校準備委員会で協議していきます。
- Q. 現状の路線バスによる通学の課題は。
- A. 小学校低学年の子どもたちが騒がしいと苦情があり指導したことがあります。しかし、高校生が小学生に席を譲ったりするなど、子どもたちが社会性を身につける場となっています。

[建設予定地]

- Q. 中央公園の浸水対策は。
- A. 一部堤防のかさ上げを行いました。建設予定地は、盛土などによる浸水対策を講じます。
- Q. 中央グラウンドは利用者が多い。代替地を検討しているのか。
- A. 中町中学校の跡地を新しい中央グラウンドとします。また、統合中学校の運動場となっても、夜間や部活動のない休日は地域に開放します。ただし、工事期間は他のグラウンドの使用をお願いします。
- Q. 統合中学校のプールはどうするのか。
- A. 現在の町民プールを活用する予定です。校舎建設に伴う日陰による水温への影響はないと考えています。
- Q. さらに少子化が進み、小学校が統合となった場合の想定はしているか。
- A. 将来の小学校統合も想定し、中学校の隣に建設できるように計画していきます。

[中学校統合]

- Q. 小規模校にもメリットはたくさんある。中学校統合を急ぐ必要があるのか。
- A. 小さな子どもを持つ保護者からは、早期に統合を望む意見が多くありました。何より、子どもたちにとって望ましい教育環境の確保が大切だと考え、中学校を統合する結論に至りました。
- Q. 統合の理由を、「クラス替えができるように」としているが、それだけか。
- A. 現在は教科数よりも教員数が少ない状態です。クラス数が増えれば教員の配置数も増えます。それにより、免許外指導の解消など子どもたちのよりよい教育環境が確保できます。



令和8年4月開校をめざす

統合中学校

教育総務課 ☎(32)2384

説明会を開催しました

7月から8月にかけて、小・中学校保護者、住民の皆さんを対象に、「第2次多可町学校規模適正化基本計画(案)」の説明会を開催しました。

今回は、質問や意見の一部を紹介します。詳しくはホームページをご覧ください。

説明会の意見はこちら

[小中一貫教育]

- Q. 小中一貫教育、中高一貫教育についてどう考えているのか。
- A. 幼小中高の連携は必要な視点。さらに連携を進めていきます。

[コスト]

- Q. 令和4年1月の広報たかにコストのことが掲載されていた。コストがかかるから統合するのか。
- A. コスト削減のために統合するものではありません。子どもたちにとって望ましい教育環境を充実させるためです。保護者から建設に必要な予算や削減できるコストについても周知してほしいとの要望がありました。

